

# I 平成21年度事業報告書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

えひめ産業振興財団では、本県経済の発展に資するため、地域産業の活性化、新事業の創出及び高度な技術の研究開発等を支援するとともに、中小企業の経営基盤の強化、IT導入による情報化促進等に積極的に取り組んでいるところである。

平成21年度においては、新事業支援の中核的機関として、ビジネスサポートオフィスを中心に、起業家精神に富んだ創業者や新事業分野へ進出する企業に対して、チャレンジプラン、事業可能性調査など多彩な事業メニューにより、新事業の研究段階から、商品開発や販路開拓、事業化のための金融機関融資等に至るまで、各段階に応じたきめ細かな支援施策を実施した。国の委託を受けた地域力連携拠点事業の実施にあたっては、県内の他の産業支援機関等との密接な連携・補完体制のもと、「チームえびす」として一体的かつ重層的な支援機能の高度化を図り、中小企業者等の経営課題解決、経営支援強化を積極的に行った。

また、総額100億円に拡充組成した「えひめ中小企業応援ファンド」により、地域資源の活用や地域のニーズに対応したビジネスの創出支援に努めるとともに、本県産業の高付加価値化、高度化を図るため、中小企業の技術開発、新事業の展開等を支援するなど、次代を担う新産業の育成に取り組んだほか、新たに農林漁業者と中小企業者の連携強化による地域経済の活性化を図るため、25億円の「えひめ農商工連携ファンド」を組成した。

一方、産学官連携促進についても、国の競争的資金を獲得して、大学・公設試等の関係機関と共同研究体を組織し、新製品開発・事業化に向けた技術シーズの実用化研究を行う地域イノベーション創出研究開発事業、並びに日本型養殖モデル創出を推進する都市エリア産学官連携促進事業等を実施した。

下請企業振興事業では、幅広い受発注情報の収集提供や広域商談会を開催する等、県内下請中小企業の受注の安定的な確保と、新規取引先の獲得、自立化の促進を図った。

さらに、小規模企業設備導入資金貸付事業等を積極的に推進し、小規模企業の設備導入による経営基盤の強化を支援した。

企業の情報化支援では、産業情報総合ネットワークの運営を通じ、各種産業情報の提供を行うとともに、IT人材研修の開催やえひめバーチャルモールの運営、eラーニングサービスやホームページエリアの提供などにより、中小企業のIT利活用を促進した。

また、テクノプラザ愛媛及び愛媛県産業情報センターの管理運営主体として施設・設備の適正管理及びその利用の促進を図った。

なお、財団が寄附行為第4条に基づき平成21年度に実施した事業の概要は、次頁以降のとおりである。

## 第1 事業の概要

### 1 総務企画部関係

#### (1) 広報事業・情報提供業務（正味財産増減計算書内訳表①、⑭）

テクノプラザ愛媛と愛媛県産業情報センターの施設、各種事業等について財団のホームページに掲載するとともに、メールマガジン「財団からのお知らせ」を、県内中小企業に必要な情報や財団事業等について情報配信した。

その他、施設案内用パンフレットの作成、国・県の施策に関するリーフレット、各種調査事業による成果物を館内に配置し、情報の提供を行った。

また、財団所蔵の図書（約10,000冊）及びビデオ（約3,000本）の閲覧・貸出等を行い、利用者への情報提供を行った。

##### ① 施設案内用パンフレット及びチラシの配布

「テクノプラザ愛媛・愛媛県産業情報センターのご案内」のパンフレットを各種会議及び企業等への訪問時に配布するとともに、商工団体等へはパンフレットチラシを持参し利用の促進を図った。

##### ② 財団ホームページの運営管理

「財団実施事業情報」、「産業支援情報」、「施設利用案内」、「イベント情報」等について紹介した。

##### ③ メールマガジンの配信

配信頻度 毎月1回

配信先数 約1,500アドレス

##### ④ 図書・ビデオ貸出数

ア 図書 580冊

イ ビデオ 363本

#### (2) テクノプラザ愛媛・愛媛県産業情報センター管理運営業務（内訳表⑭）

愛媛県から、テクノプラザ愛媛及び愛媛県産業情報センターの指定管理者の指定を受け、両施設の管理・運営を行った。

管理・運営に当たっては、施設の設定目的並びに指定管理者業務仕様書に基づき、企業等の多様なニーズに対応するとともに、利用者への広く公平なサービスの提供と安全性の確保を図ることはもとより、施設の機能を十分活かした管理・運営を行った。

テクノプラザ愛媛利用状況

| 利用施設    | 件数  | 人数     |
|---------|-----|--------|
| テクノホール  | 149 | 16,321 |
| 特別会議室   | 51  | 878    |
| 第2特別会議室 | 4   | 30     |
| 会議室     | 284 | 5,953  |
| 小会議室    | 129 | 2,096  |
| 研修室     | 168 | 5,527  |
| OA研修室   | 91  | 1,735  |
| 合計      | 876 | 32,540 |

愛媛県産業情報センター利用状況

| 利用施設      | 件数 | 人数    |
|-----------|----|-------|
| ネットワーク研修室 | 16 | 156   |
| 会議室       | 65 | 1,153 |
| 合計        | 81 | 1,309 |

**(3) 住宅用太陽光発電導入支援対策事業（内訳表①）**

経済産業省が定めた住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金要綱に基づく補助事業者である有限責任中間法人太陽光発電協会は、太陽光発電普及拡大センター（略称 J-P E C）を開設して、平成21年1月13日より同補助金の募集を開始し、当財団は21年度も引き続きその都道府県申請等受付窓口業務の委託を受け、申請の受付等業務を行った。

①補助金交付申請等の受付業務（22年3月31日現在）

ア. 補助金申請受付件数 2, 322件

イ. 計画変更・中止申請受付件数 239件

ウ. 実績報告受付件数 1, 680件

②県民及び手続代行者からの問い合わせ対応業務

③関連補助等の情報提供サービス及び情報収集業務

なお、都道府県申請等受付窓口は、21年度をもって廃止となった。

**(4) テクノプラザ愛媛インキュベート・ルーム入居企業の状況（内訳表⑭）**

（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

| 入居室番号 | 入居企業名            | 産業分野     | 入居許可期間            | 備考                               |
|-------|------------------|----------|-------------------|----------------------------------|
| 201   | ㈱ヒューマンテクニカ       | 情報通信     | H20. 2<br>～H23. 1 |                                  |
| 202   | ㈱エンカレッジ          | ビジネス支援   | H20. 9<br>～H22. 8 | H21. 9. 1 期間延長                   |
| 203   | ㈱ITソリューションズ愛媛    | 情報通信     | H21. 4<br>～H22. 3 | H21. 4. 1 入居                     |
| 204   | ㈱エイチビーソフトスタジオ    | 情報通信     | H21. 6<br>～H22. 5 | H21. 6. 1 入居                     |
| 205   | ㈱エムページ           | 情報通信     | H21. 6<br>～H22. 5 | H21.10. 1 308から移転                |
| 206   | NTT西日本愛媛支店       | ビジネス支援   | H 3. 4<br>～H22. 3 |                                  |
| 303   | (有)システムサポートサービス  | 情報通信     | H17. 4<br>～H22. 3 | H21. 4. 1 期間延長                   |
| 304   | ㈱アイカラー           | 情報通信     | H17. 7<br>～H22. 6 | H21. 7. 1 期間延長                   |
| 305   | エフラインコンサルティング(有) | 情報通信     | H20.10<br>～H22. 9 | H21.10. 1 期間延長                   |
| 306   | ㈱キャンプネット         | 情報通信     | H16. 7<br>～H22. 6 | H21.12.31 退去                     |
| 307   | (有)アイソフト         | 情報通信     | H16.10<br>～H21. 9 | H21. 9.30 退去                     |
| 308   | ㈱エムページ           | 情報通信     | H21. 6<br>～H22. 5 | H21. 6. 1 入居<br>H21.10. 1 205へ移転 |
| 309   | (有)ウィットブラン       | 情報通信     | H16.11<br>～H22.10 | H21.11. 1 期間延長                   |
| 310   | R e M            | 情報通信     | H20. 5<br>～H22. 4 | H21. 5. 1 期間延長                   |
| 317   | えひめプロダクツ売り込みたい   | ビジネス支援   | H22. 3<br>～H23. 2 | H22. 3.19 入居                     |
| 318   | J T S(株)         | 環境       | H19. 9<br>～H22. 3 | H22. 3.18 許可取消                   |
| 319   | 中小企業活力創出アシストチーム  | ビジネス支援   | H21. 7<br>～H22. 6 | H21. 7. 1 入居                     |
| 全25室  | 平成22年3月31日現在     | 入居企業：15社 | (入居率：56.2%/月平均)   |                                  |

## (5) 産業情報総合ネットワーク運営事業（内訳表①）

愛媛県からの委託を受け、産業情報総合ネットワークシステムの運営を行った。

- ① 名称 愛媛産業情報総合ネットワーク（ehime-iinet）
- ② 機能等  
テクノプラザ愛媛・産業情報センター両施設利用者へのインターネット利用環境及び電子メールアドレスの提供並びに企業ホームページ公開サーバ等、各個別システムの利用環境の整備ほか
- ③ 発信する情報  
ア 愛媛のプロフィール  
イ 産業情報 企業情報、物産情報、伝統産業情報、商店街情報、図書・ビデオ情報  
ウ 提供情報 中小企業支援情報、その他財団事業情報

## (6) 中小企業戦略的IT活用支援事業（内訳表①）

県内中小企業のIT利活用を促進し、経営の効率化を図るため、愛媛県の補助を受け、中小企業に対する的確かつ迅速な情報の収集、加工、創出、提供等の体制を確立し、中小企業の戦略的なIT導入を支援した。

- IT活用支援ネット相談  
インターネットを活用してIT利活用や経営に関する相談対応を実施した。（相談件数1件）
- IT活用支援eラーニング  
ITが企業活動のツールになるよう、各職場で実践的な内容を学べるeラーニングを財団ASPサイト上で提供した。（8コンテンツ追加）
- 戦略的IT活用事例調査  
県内のIT活用企業を調査し、財団ホームページで活用事例を紹介した。（インターネットによる「情報えひめ」を年6回発行）
- インターネット等による経営動向、分析情報の提供等
  - ・ 中小企業支援センターホームページ（財団HP）の運営管理
  - ・ 中小企業の情報化に資する雑誌や図書など、各種貸出資料の収集を実施した。（雑誌2種、図書69冊、DVD17巻）

## (7) 高度IT人材創出・育成研修事業（内訳表①）

高度化する情報関連産業のニーズを踏まえ、実践的かつ即戦力として活躍できる人材を育成するため、愛媛県の補助を受け、IT技術者の実務・技術両面のスキルアップにつながる高度IT人材創出・育成研修を9講座実施した。

場所：テクノプラザ愛媛

| 講座名               | 研修内容                                                                            | 実施日<br>(日数)                    | 受講者数<br>(修了者数) | 受講料     |
|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|----------------|---------|
| ネットワークシステム基礎講座    | ネットワークシステムの構成と構築技術を身につけるため、OSI基本参照モデル、プロトコルの必要性と動向、ネットワークの種類と動向などネットワークの全体像を習得。 | H21. 8. 6<br>～ 8. 7<br>(2日間)   | 12名<br>(12名)   | 18,000円 |
| システム開発のテスト技法講座    | ソフトウェア開発において全工数の半数以上を占めるテスト工法に関する技法についての基礎知識を学習。                                | H21. 8. 19<br>～ 8. 20<br>(2日間) | 14名<br>(14名)   | 15,000円 |
| ネットワークセキュリティ講座    | ルータとファイアウォールにおけるセキュリティ設定とVPN、セキュリティ監査ツール等の効果を学習。                                | H21. 8. 24<br>～ 8. 25<br>(2日間) | 12名<br>(12名)   | 18,000円 |
| システムエンジニアレベルアップ講座 | 若手、中堅SEを対象に信頼されるSEになるためには何をすべきか、グループワークなどの実習を交えながら学習。                           | H21. 9. 4<br>(1日間)             | 9名<br>(9名)     | 13,000円 |

|                         |                                                                                      |                                  |              |         |
|-------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|--------------|---------|
| 現場で使えるSEの技術講座           | ソフトウェアの品質確保が難しい環境の中で、品質を確保し、欠陥を防止することが出来るスキルを習得。                                     | H21. 9. 17<br>～ 9. 18<br>(2日間)   | 14名<br>(13名) | 15,000円 |
| ネットワーク運用管理トラブルシューティング講座 | ネットワーク障害における切り分け手法、問題の特定手法、各種診断ツールの使い方を学習するとともに、ネットワークトラブルシューティングに役立つ各種ドキュメントの特徴を把握。 | H21. 9. 28<br>～ 9. 29<br>(2日間)   | 12名<br>(12名) | 21,000円 |
| SQLプログラミング講座            | リレーショナルデータベース構築に不可欠なSQL言語の書き方や、設計・開発・運用などのフェーズで必要となるスキーマ・オブジェクトの作成方法を演習によって習得。       | H21. 11. 5<br>～ 11. 6<br>(2日間)   | 13名<br>(13名) | 16,000円 |
| リーダーシップ&マネジメント強化講座      | プロジェクトマネージャー・リーダーがプロジェクトを成功させるために必要となる二大要素、「リーダーシップ」と「マネジメント」を高めるための知識・技術の解説と演習。     | H21. 11. 17<br>～ 11. 18<br>(2日間) | 16名<br>(14名) | 15,000円 |
| Javaプログラミング講座           | Java言語 (Java SE 6対応) の文法、オブジェクト指向プログラミングの基本知識及び基本的なライブラリの使用方法について、説明と実習によって学習。       | H21. 11. 26<br>～ 11. 27<br>(2日間) | 12名<br>(12名) | 16,000円 |

### (8) 高度情報通信分野進出事業者ハンズオン支援事業 (内訳表⑥)

インキュベート・ルームの入居者を核に、NPO法人ITC愛媛等と連携を図りながら、相談・研修等の支援事業など情報通信関連の創業者育成に努めた。

#### ① インキュベート施設の概要

インキュベート・ルーム 8室 [17.17㎡～35.00㎡]

商談室 1室、ミーティングルーム 1室、事業支援・相談室 1室

#### ② 入居企業の状況

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

| 入居室名                                     | 入居企業名           | 事業概要                                          | 入居許可期間             | 備考                                 |
|------------------------------------------|-----------------|-----------------------------------------------|--------------------|------------------------------------|
| A                                        | (株)エンブモコ        | ソフトウェア開発及びハードウェア開発                            | H21. 4<br>～H22. 3  | H21. 4. 1 入居                       |
| B                                        | 矢野 晴朗           | HPの簡易更新システムの研究開発及び販売                          | H21. 7<br>～H22. 6  | H21. 7. 1 入居                       |
| C                                        | (株)コミットコーポレーション | 産婦人科を対象にしたノベルティサービス携帯電話に特化した事業 (Flashサイト等の開発) | H21. 10<br>～H22. 9 | H21. 10. 1 入居                      |
|                                          | (株)プライサー        | 組版システムの開発・販売、携帯等ウェブサービスの開発                    | H21. 5<br>～H22. 4  | H21. 5. 1 入居<br>H21. 9. 1<br>G室へ移転 |
| E                                        | (株)ビジョンマップ      | システム開発・ソフトウェア開発協力、技術支援                        | H19. 4<br>～H22. 3  | H22. 3. 31 退去                      |
| G                                        | (株)プライサー        | 組版システムの開発・販売、携帯等ウェブサービスの開発                    | H21. 5<br>～H22. 4  | H21. 9. 1<br>C室から移転                |
|                                          | (株)エムページ        | Web制作・ASP事業                                   | H20. 6<br>～H21. 5  | H21. 5. 31 退去                      |
| H                                        | (株)イーコム         | サイト運営・作成販売                                    | H20. 4<br>～H22. 3  | H22. 3. 31 退去                      |
| 全8室 平成22年3月31日現在 入居企業：6社 (入居率：66.7%/月平均) |                 |                                               |                    |                                    |

③ 入居者等支援事業

NPO法人ITC愛媛と連携を図り、各入居者への相談業務をはじめ、支援会議やブラッシュアップ研修会の開催を通じ、入居企業をはじめとした情報通信関連企業の育成に取り組んだ。

ア 相談業務 58回

イ ブラッシュアップ研修会

| 実施日<br>[場所]               | 研修内容                 | 講師               |
|---------------------------|----------------------|------------------|
| 平成21年 6月12日<br>[テクノプラザ愛媛] | 「事例紹介 KEINS 成功の軌跡」   | 中野 仁栄            |
| 平成21年 7月10日<br>[テクノプラザ愛媛] | 「強い会社をつくる ～仕事の進め方1～」 | 荻田 一郎            |
| 平成21年 9月11日<br>[テクノプラザ愛媛] | 「強い会社をつくる ～仕事の進め方2～」 | 荻田 一郎、<br>吉田 喜久男 |
| 平成21年10月 9日<br>[テクノプラザ愛媛] | 「強い会社をつくる ～仕事の進め方3～」 | 吉田 喜久男、<br>石田 弘一 |
| 平成21年11月13日<br>[テクノプラザ愛媛] | 「強い会社をつくる ～仕事の進め方4～」 | 岡田 学             |
| 平成21年12月11日<br>[テクノプラザ愛媛] | 「強い会社をつくる ～仕事の進め方5～」 | 岡田 学             |

(9) IT化基盤整備事業（内訳表⑬）

県内中小企業の企業競争力・体質の強化、販路拡大を支援するため、企業情報化支援サービスの利活用や仮想共同店舗「えひめバーチャルモール」の運営等を通じ、中小企業のIT化を支援した。

① IT導入支援システム運営管理事業

企業情報化支援サービス（グループウェア機能等）の利活用の促進を通じ、組織内における個人の「情報・ノウハウ・経験」の共有財産化、企業意思決定の迅速化及び業務効率化等を支援した。

・利用企業数：38社（22年3月31日現在）

② 電子商取引推進事業

販売網の確保や店舗への投資が不要で、小規模の店舗でも市場拡大が期待できる仮想共同店舗「えひめバーチャルモール」を運営し、中小企業者等の電子商取引の推進に努めた。

・出店企業数：22社（22年3月31日現在）

・総取引件数：4,659件／年間

③ 情報化基盤整備促進事業

県内中小企業者がコンピュータ等の情報通信機器を有効に活用し、自ら情報化を推進しているよう、IT利活用に関する啓蒙普及活動や相談・指導事業等を行った。

(10) えひめIT経営応援隊事業（内訳表①）

県内中小企業等による経営革新や生産性向上を図るための「IT経営」実践を支援するため、県内中小企業支援機関（7機関）からなるコンソーシアム「えひめIT経営応援隊」を組織し、四国経済産業局からの委託を受け、各機関連携のもと特性を活かした効果的な事業を展開して地域に密着した支援を行い、IT経営実践企業を継続的に創出した。

## 【構成機関】

財団法人えひめ産業振興財団、愛媛県中小企業団体中央会、財団法人今治地域地場産業振興センター、松山商工会議所、宇和島商工会議所、株式会社西条産業情報支援センター、特定非営利活動法人ITC愛媛

### ① IT経営実践研修

製造業等の「ものづくり企業」を対象に、実践事例を用いてIT経営を体験・実践させるIT経営実践研修を実施し、IT導入による売上拡大や品質向上、コスト削減等の経営強化を支援した。

・実施日 (中予) 平成21年10月24日、31日

(東予) 平成21年11月14日、21日

### ② IT経営スキルアップ研修

経営革新を目指す中小企業のIT導入に関わっているIT関連企業等を対象に、IT経営意識を向上させ、最適なIT投資を提案する手法を習得させるための研修を実施した。(平成21年7月17日実施)

### ③ 訪問指導

IT経営意識を醸成するとともに支援連携を図るため、経営計画策定等に係る訪問指導を実施した。(平成21年11月20日実施)

・訪問企業 3社(第一印刷㈱、㈱有高扇山堂、十川製紙㈱)

## (11) 商店街IT化支援事業(内訳表①)

緊急雇用創出事業を活用し、県内の商店街における活動状況、IT活用状況等を把握する「愛媛県商店街実態調査」を実施するとともに、調査結果を踏まえて、支援を必要とする商店街にIT化支援コーディネーターを派遣し、IT活用を促進するための指導を行った。

### ① 実態調査

・調査対象：県内の活動実態がある全商店街(136商店街)

・調査内容：業種別構成、空き店舗率、共同活動実施状況、IT活用状況等

・調査期間：平成21年9月～平成22年2月

### ② 指導研修

商店街ホームページによる情報発信、電子商取引等のIT活用を促進するため、支援を必要とする商店街にIT化支援コーディネーターを派遣して指導を行い、県内の商店街の競争力強化及び活性化を図った。

・実施商店街：萱町商店街(松山市)、末広町商店街[5回](松山市)、道後商店街(松山市)、西条市商店街まちづくり協議会(西条市)

## (12) 愛媛県地域産業活性化企業誘致活動事業(内訳表①)

「企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律」に基づき愛媛県及び関係市町において、平成20年2月に策定、国の同意を得た5つの「基本計画」に基づき、本県の産業基盤や特性を活かした企業立地、産業集積を図り、本県地域経済の活性化や雇用の増大に資するため、各種の企業誘致活動を実施した。

① 事業実施主体 愛媛県地域産業活性化協議会(事務局：財団法人えひめ産業振興財団)

## ② 事業内容

### ・企業誘致マネージャーの雇用

メーカー等の実情に詳しく、現役時代の人脈を持つ三井物産OBの宇野好和氏を企業誘致マネージャーに委嘱し、企業誘致活動を展開した。

[活動日数：70日、企業訪問等：57件]

### ・企業誘致イベントの開催

県内への企業誘致の促進を図るため、東京都内において、企業の経営者や立地担当者に愛媛県の立地環境等をPRする「えひめ企業誘致フェア in Tokyo」を開催した。（来場者数88社110人）

### ・広告等の掲載

全国に向けた情報発信として、1月末に日本経済新聞（1/25）、日刊工業新聞（1/28）の全国紙2紙に広告を掲載した。

### ・企業アンケート調査の実施

企業誘致イベントの実施にあわせて、専門業者に委託して、全国7,000社を対象に、企業立地動向等についてアンケート調査を実施した。

## (13) 中予地域情報サービス関連産業活性化人材養成等事業（内訳表①）

「企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律」に基づき策定した「中予地域基本計画」の実現に向けて、同計画で集積業種として指定した「情報サービス関連産業」の企業立地、産業集積を促進するため、同業種に対する人材養成事業「テレコミュニケーター体験セミナー」を実施した。

### ① 事業内容

コールセンター等情報サービス関連産業において求められる人材の育成を図るため、一般の就職希望者及び高校生・短期大学生等を対象にしたテレコミュニケーター体験セミナーを次のとおり開催した。

#### 【一般市民向けセミナー】

| 会場                  | 参加人数 | 月日                        | 時間          |
|---------------------|------|---------------------------|-------------|
| LEC東京リーガルマインド 151教室 | 68名  | H21.9.15～9.19<br>(5回開催)   | 10:00～17:00 |
| LEC東京リーガルマインド 151教室 | 61名  | H21.11.10～11.14<br>(5回開催) | 10:00～17:00 |
| 計                   | 129名 | (10回開催)                   |             |



【高校生・短期大学生・専門学校生向けセミナー】

| 学校名                   | クラス等        | 参加人数 | 月日        | 時間          |
|-----------------------|-------------|------|-----------|-------------|
| 松山商業高等学校              | 流通ビジネス科3年1組 | 33名  | H21.9.29  | 8:55~10:45  |
|                       | 流通ビジネス科3年2組 | 36名  | H21.9.29  | 10:55~12:45 |
|                       | 流通ビジネス科3年3組 | 37名  | H21.9.29  | 13:50~15:40 |
|                       | 情報ビジネス科3年5組 | 37名  | H21.10.28 | 8:55~10:45  |
|                       | 情報ビジネス科3年4組 | 38名  | H21.10.28 | 10:55~12:45 |
|                       | 情報ビジネス科2年合同 | 78名  | H22.3.12  | 11:55~14:40 |
| 済美高等学校                | 3年生         | 28名  | H21.7.14  | 10:00~12:00 |
| 東温高等学校                | 商業科 3年9組    | 36名  | H21.9.11  | 10:50~12:40 |
|                       | 商業科 3年8組    | 32名  | H21.9.11  | 13:40~15:30 |
|                       | 商業科 2年7組    | 36名  | H21.10.21 | 10:50~12:40 |
|                       | 商業科 2年8組    | 36名  | H21.10.21 | 13:40~15:30 |
|                       | 商業科 1年生     | 37名  | H21.11.10 | 10:50~12:40 |
| 伊予農業高等学校              | 希望者         | 9名   | H21.7.21  | 14:00~15:30 |
| 新田高等学校                | 希望者         | 27名  | H21.8.26  | 13:00~15:00 |
| 聖カタリナ女子高等学校           | 商業科 2年1組    | 28名  | H21.9.18  | 10:30~12:00 |
|                       | 商業科 2年2組    | 23名  | H21.9.18  | 13:00~14:30 |
| 松山東雲短期大学              | 秘書科 1年生     | 32名  | H22.1.21  | 10:30~12:00 |
|                       | 秘書科 1年生     | 27名  | H22.1.25  | 10:30~12:00 |
| 松山情報ビジネス専門学校<br>松山女学院 | 1年生         | 37名  | H21.7.2   | 9:15~10:30  |
| 愛媛電子ビジネス専門学校          | 医療秘書科1年生    | 24名  | H21.8.18  | 13:30~16:00 |
|                       | デジタル工学科1年生  | 11名  | H21.12.15 | 13:30~16:00 |
| 計                     | 21回開催       | 682名 |           |             |

② 事業委託先

本事業の実施については、求職者情報を把握し、かつ高校、短期大学等にも関係が深い「えひめ若年人材育成推進機構」に委託して実施した。

## 2 産業振興部関係

### (1) 新産業総合支援事業（内訳表②）

#### ① 支援体制整備事業

##### ア ビジネスサポートオフィスによる窓口相談

新商品開発や新事業創出に取り組む個人や企業からの相談に対応するため、「ビジネスサポートオフィス」(BSO)に、プロジェクトマネージャー1名、研究員2名、ビジネスサポーター1名等を配置し、2,402件の相談に対応した。

[相談件数]

| 相談内容    | 計     |
|---------|-------|
| 経営全般    | 641   |
| マーケティング | 426   |
| 資金      | 294   |
| 法律      | 33    |
| 技術      | 91    |
| ビジネスプラン | 613   |
| I T     | 46    |
| 会社設立    | 93    |
| 特許      | 15    |
| その他     | 150   |
| 計       | 2,402 |

(参考) 平成20年度 2,224件  
 平成19年度 1,726件  
 平成18年度 1,815件  
 平成17年度 1,693件  
 平成16年度 1,506件

##### イ 県内支援機関ネットワークの形成

支援機関相互の連携を図るため、新事業支援機関連絡会議を4回開催した。

##### <連携機関>

- ・(財)東予産業創造センター
- ・(株)西条産業情報支援センター
- ・(財)今治地域地場産業振興センター
- ・商工会議所連合会・商工会連合会、中小企業団体中央会
- ・(独)中小企業基盤整備機構四国支部
- ・NPOベンチャーアライアンス協会
- ・県経済労働部 ほか

##### ウ 創業準備室の提供

会社を設立しようとする個人に創業準備室を提供し支援した。平成21年度中の新規利用者は、延べ11人で、そのうち2人が入居中に法人を設立した。

#### ② チャレンジプラン（新商品研究支援事業）

新商品開発や新事業創出に取り組むグループに対し、研究開発に要する経費を支援するもので、平成21年度は、3グループを新たに支援した。

| 支援対象分野              | 支援対象グループ                                             | 成果  |
|---------------------|------------------------------------------------------|-----|
| 環境・廃棄物              | 【21年度新規 0グループ】<br>なし                                 |     |
| 農水業・食品加工            | 【21年度新規 1グループ】<br>1 沖合底曳網漁業における未利用魚の付加価値向上に関する研究グループ | 試作品 |
| 医療                  | なし                                                   |     |
| 新技術工業製品             | 【21年度新規 1グループ】<br>1 介護車両用補助ステップ開発グループ                | 試作品 |
| その他                 | 【21年度新規 1グループ】<br>1 えひめフードボール・プロジェクト                 | 試作品 |
| 合計 3 グループ (21年度新規3) |                                                      |     |

<21年度の成果>

新商品の試作品が完成したグループ…………… 3グループ  
 新商品の販売に至ったグループ…………… 0グループ  
 新事業のための新会社設立に至ったグループ…………… 0グループ

③ 事業可能性基礎調査事業

試作段階又は商品化されて2年以内の商品を対象に市場調査等支援相談に対し機動的に対応する(要望に対し45日以内に回答)もので、平成21年度は1件の調査を実施した。

<平成21年度 支援対象テーマ>

| 申請者               | 新商品・新事業   | 依頼事項  |
|-------------------|-----------|-------|
| 1 パルソフトウェアサービス(株) | 遠隔監視装置の販売 | 市場性調査 |

④ 新商品事業化推進事業(見本市・展示会等への出展支援)

首都圏等で開催される展示会等への新商品の出展を支援した。

| 展示会名等           | 主催          | 時期                    | 場所       | 出展者 |
|-----------------|-------------|-----------------------|----------|-----|
| 東京ビジネス・サミット2009 | (株)ベンチャーリンク | H21. 11. 4~H21. 11. 5 | 東京ビッグサイト | 6社  |
| せとうち旬彩館         | 愛媛県、香川県     | H22. 3. 1~H22. 3. 5   | 東京都港区新橋  | 1社  |

⑤ パイオニア(金融機関連携融資円滑化事業)

地元金融機関と連携し、新商品開発や新事業に取り組んでいる企業のうち、財団が推薦する者には、金融機関は原則無担保で円滑に融資を実行し、財団は1年を限度に必要な専門家を無料で派遣し、販路開拓支援や経営管理等の指導を行うもので、平成21年度については、支援実績はなかった。

(2) 地域力連携拠点事業(内訳表②)

当財団ビジネスサポートオフィスを地域力連携拠点として位置づけ、地域において優秀な支援者を「応援コーディネーター」として配置し、他の支援機関と連携して小規模企業をはじめとする中小企業の経営力向上や創業支援を行うとともに、県内支援機関のとりまとめ機関として地域力連携拠点連絡会議を主催するなど県内外の支援機関と連携して支援を行った。

[事業の内容]

① 応援コーディネーター(3名)の設置

| 氏名    | 得意分野、資格、実績のうち主なもの                  |
|-------|------------------------------------|
| 渡邊 憲一 | (財)えひめ産業振興財団プロジェクトマネージャー           |
| 相原 憲二 | 生産管理システム・販売管理システム等のIT化戦略支援など       |
| 越智 豊  | 中小企業診断士、経営課題の抽出と解決策の検討等経営分析、経営革新支援 |

② 中小企業等への直接的支援

ア 相談窓口の設置

| 相談内容                      | 相談延件数 |
|---------------------------|-------|
| (経営力の向上支援)                |       |
| IT活用に関する相談                | 8     |
| 知的資産経営に関する相談              | 4     |
| 経営革新に関する相談                | 191   |
| 地域資源活用に関する相談              | 25    |
| 農商工等連携に関する相談              | 16    |
| その他                       | 199   |
| (創業・再チャレンジ支援)             |       |
| 創業に関する相談                  | 164   |
| 再チャレンジ(事業転換・事業再生含む)に関する相談 |       |
| (事業承継支援)                  |       |
| 事業承継に関する相談                | 0     |
| 合 計                       | 607   |

イ 専門家の派遣

派遣延べ件数 119件 対象企業(個人)数 34

ウ 説明会、セミナーの開催

○ 「ブランディング推進セミナー」

日 時 平成21年8月10日(月) 14:00～16:00

場 所 テクノプラザ愛媛 テクノホール

内 容 県内中小企業者等が経営環境の変化に的確に対応し継続的な経営力向上を図るためには、顧客価値の提供力を高めることがますます重要になってきている。そこで、顧客価値や競争優位性の源泉となるブランド化推進を図るセミナーを、愛媛銀行との共催で開催した。

○ 「海外展開セミナー」

日 時 平成21年9月4日(金) 13:00～16:30

場 所 アイテムえひめ 第1第2会議室

内 容 少子高齢化に伴う国内市場と国際的な景気悪化の状況に多くの県内中小企業者等が直面する中、こうした状況を打破するためには成長する新興国市場への進出が重要な解決策のひとつであり、意欲ある中小企業に対して、海外展開のノウハウを啓発するセミナーを、中小企業庁、四国経済産業局、ジェトロ及び中小企業基盤整備機構との共催で開催した。

○ 「創業支援セミナー」

日 時 平成21年11月11日(水) 13:30～16:30

場 所 テクノプラザ愛媛 テクノホール

内 容 県内中小企業者等が経営環境の変化に的確に対応し継続的な経営力向上を図るためには、失敗の中から成功のヒントやアイデアを発見し、企画実行していくことがますます重要であり、企画力、ビジネスアイデア発想法に関するセミナーを、松山商工会議所との共催で開催した。

○ 「経営革新セミナー」

日 時 平成21年11月20日(金) 13:00～17:30

場 所 テクノプラザ愛媛 テクノホール

内 容 低炭素社会の実現は世界共通のテーマであり、ビジネスの世界においては、いかに早く環境という要素を取り入れ、適応していけるかが今後の継続的な経営力の向上を図っていくうえでの大きな課題となっており、国内外の環境ビジネスに関する先進的な事例等を紹介するセミナーを、伊予銀行、愛媛信用金庫との共催で開催した。

○ 「経営革新セミナー」

日 時 平成22年2月24日（水） 13：30～17：30

場 所 テクノプラザ愛媛 テクノホール

内 容 県内中小企業者等が経営環境の変化に的確に対応し継続的な経営力向上を図るためには、地域の資源を活用した個性的な新商品を開発し、首都圏などの大消費地の市場へ販路を広げていくことが重要であり、食料品の販路開拓に関するセミナーを開催した。

### ③ 連携事業

支援機関連絡会議の開催により、県内支援機関との連携促進を図るとともに、制度紹介のためのパンフレット及び支援成果事例集を作成した。

○支援機関連絡会議 開催実績4回

開催日時

第1回：平成21年 4月16日（木） 13：30～16：00

第2回：平成21年 7月17日（金） 13：30～16：00

第3回：平成21年12月24日（木） 13：30～16：00

第4回：平成22年 3月18日（火） 13：30～16：00

開催場所

いずれもテクノプラザ愛媛 テクノホール

○支援成果事例集の作成

作成部数 10,000部 県内各拠点の協力の下、各拠点から寄せられた優良事例による事例集を作成し、関係機関へ配布した。

### （3） チャレンジ企業経営支援事業（内訳表②）

愛媛県チャレンジ企業総合支援事業の採択を受けた者に対し、助成事業が円滑に遂行され、ひいては県内のけん引役となる成長企業を創出することを目的に、プロジェクトマネージャー等専門家を派遣し経営支援を行った。

・支援先

合同会社 ぼう工房「家庭用聴力トレーニング機商品化研究」

### （4） 債務保証関係事業

#### ① 債務保証事業（内訳表④）

県内で、高い技術力を有しながら、資金調達力の不足のために研究開発に取り組むことが出来ない中小企業のために、研究開発資金の借入に対して、無担保の債務保証を実施した。

なお、新規の保証については、平成11年度で終了し、現在事業廃止に向けて検討中である。

## ② 研究開発型企业等投資支援事業（内訳表⑧）

創造的な事業活動を行う研究開発型の中小企業を育成するため、中小企業創造活動促進法の認定企業に対し、民間投資会社を通じて株式取得や社債引受けを行う事業を平成7年度から実施している。（新規の投資事業は平成14年度をもって廃止した。）

- ・これまでの実績 投資企業：13企業 投資件数：16件 投資金額450,000千円
- ・うち継続中の案件 投資企業：1企業 投資件数：1件 投資金額 10,000千円

## （5） 中小企業活力創出アシスト事業（内訳表②）

愛媛県ふるさと雇用再生特別基金事業により、愛媛県からの委託を受けて、専門的・技術的職能を有する失業者等を公募により雇用し、県内中小企業に調査員として派遣し、経営状況の調査、経営課題の抽出等に取り組み、各種支援施策を提案するなど中小企業の支援を行った。

併せて、調査員のコーディネート技術の向上及びスキルアップを図り、コーディネーター人材の育成を図った。

- ・調査員（6名）の設置  
 中小企業活力創出コーディネーター1名  
 調査コーディネーター5名  
 ○延訪問企業社数270社（調査期間：8月～3月）

## （6） 地域中小企業応援ファンド事業（内訳表⑥）

地域資源を活用したビジネスの創出に取り組む個人やグループ活動等の企業化を支援するほか、県内の既存産業の高付加価値化、高度化を図るとともに、販路開拓、新事業展開等の取組などを支援することにより、ビジネスの裾野拡大、ひいては次代を担う新産業の育成や雇用の創出を推進するため、基金を19年度から順次造成し「えひめ中小企業応援ファンド」を創設するとともに、中小企業者等への助成を行う助成事業及び地域密着型ビジネス担当のコーディネーターの設置等による支援事業を行った。

### ① 基金の造成状況

- ア 基金総額 100億円
- イ 拠出機関（無利子貸付）

| 拠出機関             | 1号ファンド             | 2号ファンド            | 合計       |
|------------------|--------------------|-------------------|----------|
|                  | 地域密着<br>19.11.19造成 | 活力創出<br>21.2.20造成 |          |
| 愛媛県              | 2億円                | 3億円               | 5億円      |
| 株式会社伊予銀行         | 1億5千万円             | 2億2千5百万円          | 3億7千5百万円 |
| 株式会社愛媛銀行         | 1億5千万円             | 2億2千5百万円          | 3億7千5百万円 |
| 愛媛信用金庫           | 1億5千万円             | 2億2千5百万円          | 3億7千5百万円 |
| 四国電力株式会社         | 1億5千万円             | 2億2千5百万円          | 3億7千5百万円 |
| 独立行政法人中小企業基盤整備機構 | 32億円               | 48億円              | 80億円     |
| 合計               | 40億円               | 60億円              | 100億円    |

- ウ 基金設置期間 10年間

### ② 地域密着型ビジネス創出助成事業

法人を設立して地域に密着した事業に新たに取り組もうとする個人又はグループ等を対象として、助成事業の公募・採択を行うとともに、事業の立ち上げに必要な初期的経費の助成を行った。

【助成率：3分の2以内、限度額：3,000千円】

- 平成21年度継続事業 7件（平成20年度採択分）
- 平成21年度採択事業 25件（公募3回、応募40件）

| 申請者           | 事業概要                                                                   | 採択額<br>(単位：千円) |
|---------------|------------------------------------------------------------------------|----------------|
| (有)エスペランス     | 瀬戸内海の地魚を活用した「主婦のわがまま商品」の開発・販売                                          | 1,020          |
| (有)エレックス      | 愛媛をサポートする「フィールドメディアシステム」の販売及びレンタル                                      | 3,000          |
| (株)GOOD FIELD | はだか麦を生地に使用した「媛スマイル焼き(ミニお好み焼)」の開発・加工・実演販売事業                             | 1,700          |
| (有)クレメント      | 「松山産べにふうき茶」の加工、販売事業                                                    | 1,000          |
| (株)木遊舎        | 県内産ヒノキ材を使用したおもちゃの企画・製造・販売(あかちゃんのほっぺシリーズ)                               | 2,548          |
| 高倉 純子         | 水産資源「アコヤ貝貝殻」の有効活用による「スキンケア商品」販売事業                                      | 3,000          |
| (株)まさき村       | まさき生まれの食材提供基地の開設とまさきオリジナル商品の企画販売事業                                     | 1,000          |
| (株)一柳         | 地元コラボレーションによるこんにゃく芋の健康食材の開発・製造・販売事業                                    | 2,585          |
| 玉井 大蔵         | 石鎚ひなの米(ひなのまい)を活用したおむすび&スープのイベント及び企画商品販売                                | 1,500          |
| (株)アイムービック    | 美をテーマとしたWEB動画制作及びポータルサイト運営事業                                           | 1,045          |
| (株)C&S        | 旬な県内産果物をジュースマシンで実演するフルーツ販売システム                                         | 3,000          |
| 大木 一          | 「炭焼き・炭窯造りの名人」による茶道用高級炭製造・販売事業                                          | 3,000          |
| 伊井 キヌヨ        | 豊予海峡の海水と海藻から特産品開発・販売事業                                                 | 1,900          |
| 村上 薫          | 地域資源である真珠を有効活用して付加価値化した「パールマカロン」製造・販売                                  | 1,000          |
| (株)しまの会社      | 「島の摘み菜」商品開発                                                            | 1,251          |
| 築山 美枝子        | いちご等のドライ加工事業                                                           | 2,634          |
| (株)エイトワン      | 湯けむり道後と今治しまなみを体感するタオル開発・販売及び観光事業                                       | 1,000          |
| (株)タグキャップ     | 複数施設対応型 パソコン/携帯両用自動WEB(ホームページ)生成サービス                                   | 2,401          |
| 石丸 智仁         | 県内の旬な瀬戸内の海産物&柑橘を使用した「売れる商品づくり」の開発・加工・販売事業                              | 1,995          |
| 梅林 良一         | 個人作家のサポート事業<br>ー地域の芸術産業化拠点を目指してー                                       | 2,996          |
| 平田 利實         | ハイテクを駆使して地場産品の高付加価値を図り、新商品、新事業を創造する                                    | 1,833          |
| 宮成 雄大         | 四国を『歩き遍路万歩計』&『総合情報サイト』で体験・体感・食楽・観光事業                                   | 3,000          |
| 石橋 伸一郎        | 中島の柑橘類を使った加工商品開発                                                       | 3,000          |
| 酒井 寛子         | 宇和島産柑橘および観音水を使用したラスクの製造・P I S事業(Personal Intelligence System:全国単品無店舗型) | 3,000          |
| (株)あとリエ 善     | 着地型旅行商品『素焼地蔵「夢わらべ」』の開発および観光PRを行う感性価値創造事業                               | 2,100          |
| 計25件          |                                                                        | 52,508         |

③ 活力創出助成事業

成長が見込まれる分野における技術開発、商品開発、販路開拓等に取り組む中小企業者又は中小企業者のグループを対象として、助成事業の公募・採択を行った。

ア えひめプロダクツ市場開拓助成事業

<募集期間>

平成21年5月13日(水)～平成21年6月30日(火)

(ア) ビジネスデザイン助成事業

デザイナー等との協働による商品開発、デザイン企画開発などにかかる必要経費を助成

【助成率：2分の1以内、限度額：重点枠2,500千円、一般枠1,500千円】

○平成21年度採択事業 5件(応募14件)

| 申請者                 | 事業概要                                 | 採択額<br>(単位：千円) |
|---------------------|--------------------------------------|----------------|
| (有)ハマセ商店<br>(重点枠)   | えんとつ工房・ハマセの再ブランディング                  | 1,176          |
| 丸栄タオル(株)<br>(重点枠)   | 伸縮性のある極薄タオル生地を活用したデザイン性の高いビーチウェアの開発  | 2,500          |
| (株)アドバンテック<br>(一般枠) | モバイル機器用のソーラー発電式小型充電器及び付属アプリケーションの開発  | 1,500          |
| (有)オルネット<br>(一般枠)   | 自社ブランド“hana-tsubame”をリニューアルするための製品改良 | 1,500          |
| 義農味噌(株)<br>(一般枠)    | 自社ブランドのトータルデザイン開発                    | 1,500          |
| 5件                  |                                      | 8,176          |

(イ) メッセチャレンジ助成事業

国内外で開催される見本市・商談会等への出展、参加にかかる必要経費を助成

【助成率：2分の1以内、限度額：500千円】

○平成21年度採択事業 5件(応募15件)

| 申請者      | 出展商品/出展先                                                    | 採択額<br>(単位：千円) |
|----------|-------------------------------------------------------------|----------------|
| 鋪村 大二郎   | 音響機器/東京ハイエンドオーディオショー (東京都)                                  | 215            |
| 遠赤青汁(株)  | 青汁商品、有機にんにく商品、せっけん商品/ダイエット&ビューティフェア2009 (東京都)               | 380            |
| (有)大起商店  | すっぽん粉末、すっぽん粉末使用サプリメント/Taiwan Biotech Industry Pavilion (台湾) | 500            |
| (株)横崎製作所 | 重量式選別機・画像処理選別機・うろこ取り機・骨抜き機/AQUA NOR 2009 (ノルウェー)            | 500            |
| (株)ニューズ  | 温室みかん、温州ミカンジュース/FOOD TAIPEI 2009 (台湾)                       | 317            |
| 5件       |                                                             | 1,912          |

イ がんばるものづくり企業助成事業

<募集期間>

平成21年12月1日(火)～平成22年1月15日(金)

(ア) F S調査助成事業



独創的で市場性が見込まれる技術シーズについての技術的データの取得・検証、独創的な新製品・新サービスによる事業展開に関する市場性・事業性向上に係る調査研究等の取組への助成

【助成率：3分の2以内、限度額：1,000千円】

○平成21年度採択事業 該当なし（応募なし）

(イ) スーパーベンチャー助成事業

独創的で著しく新規性のある創造的知識を活用したリスクの高い新技術の研究開発等の取組への助成

【助成率：10分の10以内、限度額：20,000千円/年（最大2年）】

○平成21年度採択事業 1件（応募4件）

| 申請者   | 事業概要                          | 採択額<br>(単位：千円) |
|-------|-------------------------------|----------------|
| (株)上脇 | 多重織り技術を利用したフレキシブル燃料電池用拡散電極の開発 | 25,688         |

(ウ) 研究開発助成事業

モノ作り分野においてけん引役となるような新技術・新製品の研究開発、県内の健康福祉研究成果を事業化するための新技術・新製品の研究開発や、IT分野の有望案件に係る新技術・新製品の研究開発の取組への助成

【助成率：3分の2以内、限度額：一般枠20,000千円、小規模枠3,000千円/年（最大2年）】

○平成21年度継続事業 一般枠2件（平成20年度採択分）

○平成21年度採択事業 一般枠4件、小規模枠2件（応募：一般枠11件、小規模枠4件）

| 申請者                    | 事業概要                                         | 採択額<br>(単位：千円) |
|------------------------|----------------------------------------------|----------------|
| アイティオー(株)<br>(一般枠)     | 小型漁船エンジンを電動換装化技術によってコンバートする研究開発              | 10,000         |
| (有) カーレントテック (一般枠)     | 簡易型ペットボトルキャップ自動供給装置の試作研究開発による独占市場の拡大         | 3,000          |
| (有) サンテクノ久我 (一般枠)      | 柑橘果皮自動切削機の開発                                 | 3,000          |
| (株) トーヨ (一般枠)          | 暑熱対策を施した溶接作業用防護服の研究開発                        | 3,461          |
| (株) エイチビーソフトスタジオ (小規模) | 多機能携帯内臓のGPS位置情報システムを利用した「プレミアム情報」のゲーム型追尾サービス | 2,679          |
| (株) エムページ (小規模)        | 行動変容理論に基づいた特定保健指導支援システムの開発                   | 2,640          |
| 6件                     |                                              | 24,780         |

ウ 新規ビジネス展開助成事業

本県が有する優れた技術シーズを活用した新事業の展開や、新製品・新サービスによる新たな事業展開の取組への助成

【助成率：2分の1以内、限度額：5,000千円】

○平成21年度採択事業 1件（応募2件）

| 申請者     | 事業概要                                 | 採択額<br>(単位：千円) |
|---------|--------------------------------------|----------------|
| 垣本商事(株) | 自宅のベランダで無農薬野菜作り！！－だれでもできる家庭菜園キットの販売－ | 4,000          |

④ 地域密着型ビジネス創出支援事業

ア コーディネーターの設置

地域密着型ビジネス担当のコーディネーターを3名設置し、ビジネスシーズの発掘と事業化へ向けたコーディネートを行うとともに、発掘案件の事業計画・収支計画等ビジネスプランの作成支援などを行った。

○ 相談件数

564件

○ 申請支援

「地域密着型ビジネス創出助成事業」申請支援40件（うち採択25件）

○ 創業件数

7件

イ ワークショップ開催事業

地域密着型ビジネスへの取り組みを啓発・促進するため、ビジネスシーズの発掘方法、事業計画の作成方法など、地域密着型ビジネスを立ち上げるにあたって必要となる知識習得を行う研修を合計11回行った。

○ 創業講座

宇和島市会場で3回、今治市伯方町会場で2回、久万高原町会場で2回、松山市会場で4回実施

⑤ 活力創出支援事業

ア ものづくり企業マッチング支援事業

(ア) 製品・技術交流会事業

当財団主催で、大手企業等と県内中小企業等との製品・技術交流会を開催した。

「素材・技術等マッチング交流会」（愛媛県共催）

開催日：平成22年2月10日（水）、開催場所：アイテムえひめ

交流会参加数：ニーズ企業 78、シーズ提供企業・機関18 関係機関 2 計98社

意見交換企業数：187社

(イ) ものづくり企業マッチング助成事業

県内ものづくり中小企業群と県内外大手企業等とのマッチングによる、県内中小企業における新製品の開発等への支援を行うため、県内産業支援機関に対し必要経費の一部を助成した。

【助成率：10分の10以内、助成額：5,942千円】

| 産業支援機関             | 実施内容                                     |
|--------------------|------------------------------------------|
| 財団法人<br>東予産業創造センター | ジョイントコーディネーター、サブコーディネーターの設置              |
|                    | 次世代技術セミナーの開催、個別研究会の設置・運営                 |
|                    | 大阪産業創造館のビジネスマッチング・京都リサーチパーク商談会等への県内企業の参加 |

イ えひめプロダクツ市場開拓支援事業（国内枠）

<支援企業募集期間>

平成21年11月2日（月）～平成21年11月30日（月）

販路開拓のノウハウを有する外部専門家（販路開拓ナビゲーター）を活用した、首都圏の販売見込先紹介・マッチング等の実施により、市場開拓の支援を行った。

| 販路開拓<br>ナビゲーター | 支援企業                                          |
|----------------|-----------------------------------------------|
| 経営支援<br>NPOクラブ | (株)オーエムアイ、(株)四国ライト、長崎工業(株)、エンサウンド             |
| 東京セールスレップ      | 企業組合Women's Nest、(株)ひめ美じん、(株)ゴークラ、<br>(株)リーバー |

ウ えひめプロダクツ市場開拓支援事業（グローバル枠）

<募集期間>

平成21年5月12日（火）～平成21年5月22日（金）

海外とのビジネス交流を意図する県内中小企業について、現地関心企業等の発掘や商談アレンジ等への支援を行うため、県内産業支援機関に対し必要経費の一部を助成した。

【助成率：10分の10以内、限度額：500千円】

| 産業支援機関                           | 支援企業     |
|----------------------------------|----------|
| 独立行政法人<br>日本貿易振興機構<br>愛媛貿易情報センター | (株)コスモ精機 |

エ 技術・経営力フォローアップ事業

(ア) 助成事業実施企業ハンズオン支援事業（実施者募集）

産業支援機関を対象として、「がんばるものづくり企業助成事業、新規ビジネス展開助成事業実施企業ハンズオン支援」の公募を行い、1件の応募を受理した。

(イ) 助成事業実施企業ハンズオン支援事業（専門家派遣募集）

がんばるものづくり企業助成事業、新規ビジネス展開助成事業実施事業者へのハンズオン支援を実施することにより、助成事業が円滑に遂行されることを目的とするものであり、財団直営2件、産業支援機関支援2件を実施した。

⑥ 管理事業

地域密着型ビジネス創出助成事業及び地域密着型ビジネス創出支援事業並びに活力創出助成事業及び活力創出支援事業を円滑かつ適正に実施するために必要な交付事務及び運用事務等の業務を行った。

(7) えひめ農商工連携ファンド事業（内訳表⑥）

農林漁業者と中小企業者とが有機的に連携し、それぞれの経営資源を有効に活用して行う、新商品・新サービスの開発、農林水産業関連ビジネスの推進を支援し、農林漁業者と中小企業者との連携強化による地域経済の活性化を図るため、「えひめ農商工連携ファンド」を2月に創設し、22年度からの実施に向けた準備に取り組んだ。

① 基金の造成状況

ア 基金総額 25億円

イ 拠出機関（無利子貸付）

| 拠出機関             | 合計       |
|------------------|----------|
| 愛媛県              | 1億1千5百万円 |
| 株式会社伊予銀行         | 2千5百万円   |
| 株式会社愛媛銀行         | 2千5百万円   |
| 愛媛信用金庫           | 2千5百万円   |
| 愛媛県信用農業協同組合連合会   | 3億円      |
| 愛媛県信用漁業協同組合連合会   | 1千万円     |
| 独立行政法人中小企業基盤整備機構 | 20億円     |
| 合計               | 25億円     |

ウ 基金設置期間 10年間

② 管理事業

農商工連携助成事業及び農商工連携支援事業について、22年度から円滑かつ適正に実施するために必要な募集要項配布事務及び事業概要説明事務等の業務を行った。

(8) 起業化シーズ育成支援事業（内訳表⑤）

大学等高等教育機関及び公設試験研究機関の技術シーズの発掘を行い、産業界の新事業進出や既存企業の新事業展開に寄与するため、大学・公設試等の研究者が実施する独創的な研究開発に対し研究助成及び研究委託を行った。平成21年度は、5件採択。

【助成率；10分の10以内、助成金額；100万円以内】

| 機関                       | 提案者            | テーマ名                                  |
|--------------------------|----------------|---------------------------------------|
| 愛媛大学大学院<br>理工学研究科        | 助教<br>板垣 吉晃    | 電気泳動法を用いたSOFC電極作製及び制御技術               |
| 愛媛大学<br>工学部              | 技術職員<br>森 雅美   | 室内空間のVOC濃度計測のためのリアルモニタリング小型センサデバイスの開発 |
| 愛媛大学<br>農学部              | 教授<br>橘 燦郎     | 油吸収体への石油分解菌の担持法の開発およびその吸収体の性能評価       |
| 愛媛県産業技術研究所<br>繊維産業技術センター | 主任研究員<br>中村 健治 | 木綿繊維からのバイオエタノール製造における前処理方法の開発         |
| 愛媛県産業技術研究所<br>窯業技術センター   | 主任研究員<br>大塚 和弘 | 蛍光釉薬を活用した新規陶磁器製品の研究開発                 |

(9) ライフサポート産業支援事業（内訳表⑦）

人々の生活に役立つ製品の製造・販売に積極的な企業等が連携するためのネットワーク形成を図るとともに、生活支援用具等の開発促進に向けての研究部会の開催を行った。

ア 高齢者・介護者に優しい練り栄養ケア食品開発研究部会

八水蒲鉾株式会社をコア企業とし、高齢者・介護者にも優しい練り物製造技術を用いた食品の研究開発を行い、研究成果として試作品を作製するなど研究部会を2回開催した。

|      |                                                                            |
|------|----------------------------------------------------------------------------|
| メンバー | (産) 八水蒲鉾(株)、(株)中温、ヤマキ(株)<br>(官) 愛媛県産業技術研究所食品産業技術センター<br>(学) 愛媛大学 准教授 辻田 隆廣 |
|------|----------------------------------------------------------------------------|

| 会 議   | 開催日        | 場 所      |
|-------|------------|----------|
| 第 1 回 | H21. 7. 23 | テクノプラザ愛媛 |
| 第 2 回 | H22. 3. 23 | 〃        |

イ 日本酒の味と香りにこだわった砥部焼酒器開発研究部会

株式会社協和酒造をコア企業とし、新たな付加価値を持った地域ブランドを創出することを目的に、地酒と砥部焼を組み合わせた酒器の研究開発を行い、試作品を作製するなど研究部会を5回開催した。

| メンバー  | (産) (株)協和酒造、スギウラ工房、(有)すこし屋、永立寺窯、よの陶房、<br>(有)大西陶芸、愛媛県酒造組合<br>(官) 愛媛県産業技術研究所食品産業技術センター、窯業技術センター |                    |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| 専門家   | S DESIGN STUDIO 代表 佐野 勝久<br>(株)薬師神デザイン研究所 代表取締役 薬師神 親彦                                        |                    |
| 会 議   | 開催日                                                                                           | 場 所                |
| 第 1 回 | H21. 7. 27                                                                                    | 愛媛県産業技術研究所窯業技術センター |
| 第 2 回 | 11. 20                                                                                        | 〃                  |
| 第 3 回 | 12. 21                                                                                        | 〃                  |
| 第 4 回 | H22. 2. 1                                                                                     | 〃                  |
| 第 5 回 | 3. 3                                                                                          | 〃                  |

ウ ユーザー参加型によるユニバーサルデザイン衣料開発研究部会

有限会社アパレル・ヨシダをコア企業とし、身体機能は低下しているが意識は若い高齢者を対象とした上着/カットソー、パンツ、小物/ストールを試作し、健康博覧会2010（東京ビックサイト、H22. 3. 17～19）に出展するなど研究部会を10回開催した。

| メンバー  | (産) (有)アパレル・ヨシダ、(株)丸岡、社会福祉法人宇和島市社会福祉協<br>議会<br>(官) 愛媛県産業技術研究所技術開発部、繊維産業技術センター |             |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 専門家   | WAKTAL (ワクトル) 代表 飯尾 渉                                                         |             |
| 会 議   | 開催日                                                                           | 場 所         |
| 第 1 回 | H21. 6. 8                                                                     | テクノプラザ愛媛    |
| 第 2 回 | 7. 22                                                                         | 〃           |
| 第 3 回 | 8. 5                                                                          | 〃           |
| 第 4 回 | 9. 3                                                                          | (有)アパレル・ヨシダ |
| 第 5 回 | 9. 28                                                                         | テクノプラザ愛媛    |
| 第 6 回 | 10. 15                                                                        | 愛媛県産業技術研究所  |
| 第 7 回 | 11. 18                                                                        | テクノプラザ愛媛    |
| 第 8 回 | H22. 1. 25                                                                    | 〃           |
| 第 9 回 | 2. 18                                                                         | 〃           |
| 第10回  | 3. 12                                                                         | 〃           |

エ 環境負荷低減に向けた中温化アスファルト混合物の技術開発研究部会

株式会社愛亀をコア企業とし、経済産業省の地域新生コンソーシアム事業（平成18～19年度）のフォローアップ事業として、製品化に向けた人工ゼオライトを使用したアスファルト工法の確認実験を行うなど研究部会を3回開催した。

|      |                                                                         |          |
|------|-------------------------------------------------------------------------|----------|
| メンバー | (産) ㈱愛亀<br>(官) 愛媛県産業技術研究所技術開発部、紙産業技術センター                                |          |
| 専門家  | 北海道工業大学 社会基盤工学科 教授 笠原 篤<br>日本建設技術株式会社 松尾 保成<br>サステックジャパン(株) 代表取締役 岩瀬 嘉男 |          |
| 会議   | 開催日                                                                     | 場所       |
| 第1回  | H21. 6. 25                                                              | テクノプラザ愛媛 |
| 第2回  | 10. 8                                                                   | ㈱愛亀      |
| 第3回  | H22. 2. 25                                                              | 〃        |

オ 水引クリエイト研究部会

地元小学生らに地場産業の水引細工に関心を持たせ、将来産業を支える担い手として関心を持たせる目的から、コア企業のマルシヨウ株式会社らが小学校の教材に用いる水引細工キットのデザイン・商品化を検討し、市場調査等にかかる販売戦略会議を2回開催した。

|      |                                                                                                                     |                     |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| メンバー | (産) マルシヨウ(株)、㈱今村紙工、カワイチ(株)、(有)ヤマニシ、(有)星川豊光商店、安藤結納店、星川結納店、㈱有高扇山堂、伊予水引(株)、伊予水引金封協同組合<br>(官) 愛媛県産業技術研究所紙産業技術センター、四国中央市 |                     |
| 専門家  | S DESIGN STUDIO 代表 佐野 勝久                                                                                            |                     |
| 会議   | 開催日                                                                                                                 | 場所                  |
| 第1回  | H22. 2. 15                                                                                                          | 愛媛県産業技術研究所紙産業技術センター |
| 第2回  | 3. 11                                                                                                               | 〃                   |

カ 地域内国内クレジット買取機構設立研究会

株式会社実践都市開発研究所をコア企業に、CO<sub>2</sub>排出権の国内クレジット制度を活用し、地域内における排出権取引の仕組みを研究し、低炭素社会の実現に向けた地域内での実現可能なスキーム作りの研究部会を1回開催した。

|      |                                                                                                                     |        |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| メンバー | (産) ㈱実践都市開発研究所松山事務所、(財) 四国産業・技術振興センター、いよぎん地域経済研究センター、伊予銀行、愛媛銀行、愛媛信用金庫、三井住友銀行、㈱フジ、㈱日本スマートエナジー、三浦工業(株)、四電技術コンサルタント(株) |        |
| 専門家  | ㈱リサイクルワン 辻本 大輔                                                                                                      |        |
| 会議   | 開催日                                                                                                                 | 場所     |
| 第1回  | H21. 12. 16                                                                                                         | 伊予銀行本店 |

(10) 先導技術プロジェクト育成委員会の開催（内訳表②）

地域経済の活性化に向け、産学官連携による先導技術プロジェクトの育成を図るため、技術開発プロジェクト・プロデューサーが発掘したプロジェクトを、競争的資金の獲得に向けてプ

ラッシュアップするために、県内外のマーケティングや共同研究に関する専門家による「先導技術プロジェクト育成委員会（委員9名）」を開催した。

|     |      |             |
|-----|------|-------------|
| 第1回 | 開催日  | H21. 12. 22 |
|     | 場 所  | テクノプラザ愛媛    |
|     | 提案件数 | 5件          |
| 第2回 | 開催日  | H22. 3. 18  |
|     | 場 所  | テクノプラザ愛媛    |
|     | 提案件数 | 4件          |

#### (11) 地域イノベーション創出研究開発事業（内訳表②）

地域における新産業の創出に貢献しうる技術シーズを活用し、その実用化技術の研究開発を通じて、地域産業の形成・強化へ向けた新製品開発・事業化につなげるため、経済産業省から委託事業を受け、当財団が管理法人として次の3事業を実施した。

##### ア 柑橘精油の未利用成分を用いた防虫製品の開発事業

|               |                                                                                                                           |     |                     |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------------------|
| 期 間           | 平成20～21年度（2年間）                                                                                                            |     |                     |
| 研究実施機関        | (産) カミ商事(株)、日本ケミテック(株)、ヤスハラケミカル(株)、(株)ヤスハラ<br>(官) (独) 農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所、愛媛県産業技術研究所紙産業技術センター<br>(学) 高知大学教育研究機構食品総合研究所 |     |                     |
| 研究開発<br>推進委員会 | 第1回                                                                                                                       | 開催日 | H21. 6. 23          |
|               |                                                                                                                           | 場 所 | テクノプラザ愛媛            |
|               | 第2回                                                                                                                       | 開催日 | H22. 2. 16          |
|               |                                                                                                                           | 場 所 | 愛媛県産業技術研究所紙産業技術センター |
| 成果等           | 柑橘精油のリモネン抽出残液を活用した防虫製品を開発するため、リモネン抽出の量産やコストダウンを検討し、バイオアッセイによる防虫性評価やカキ殻精油の担持を行い、忌避性のある防虫紙や防虫フィルム開発をした。                     |     |                     |

##### イ RFIDシステムを効率的に運用するための電波吸収材の開発研究

|               |                                                                                       |     |            |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-----|------------|
| 期 間           | 平成20～21年度（2年間）                                                                        |     |            |
| 研究実施機関        | (産) (株)タケチ、カミ商事(株)、トッパン・フォームズ(株)、(株)テクノネットワーク四国<br>(官) 愛媛県産業技術研究所<br>(学) 東京工業大学       |     |            |
| 研究開発<br>推進委員会 | 第1回                                                                                   | 開催日 | H21. 7. 31 |
|               |                                                                                       | 場 所 | テクノプラザ愛媛   |
|               | 第2回                                                                                   | 開催日 | H22. 2. 1  |
|               |                                                                                       | 場 所 | テクノプラザ愛媛   |
| 成果等           | 金属対応RFIDタグ用フレキシブルシート、金属対応RFIDタグ、ハニカム構造段ボールの比誘電率制御、ハニカム構造を利用した電波吸収材やタグ機能を有した段ボールを開発した。 |     |            |

ウ 農業の収益力向上・省力化が両立可能な有機栽培用高機能資材開発

|               |                                                                                     |     |            |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----|------------|
| 期 間           | 平成20～21年度（2年間）                                                                      |     |            |
| 研究実施機関        | (産) 丸三産業㈱、(有)あぐり<br>(学) 愛媛大学農学部<br>(官) 愛媛県産業技術研究所、愛媛県農林水産研究所                        |     |            |
| 研究開発<br>推進委員会 | 第1回                                                                                 | 開催日 | H21. 7. 7  |
|               |                                                                                     | 場 所 | テクノプラザ愛媛   |
|               | 第2回                                                                                 | 開催日 | H22. 2. 12 |
|               |                                                                                     | 場 所 | テクノプラザ愛媛   |
| 成果等           | 原綿の精製過程で発生する落ち綿を再利用した農業用マルチシートを改良し、アブラムシやネキリムシに対して忌避効果をもつ、有機栽培用の高機能な農業用マルチシートを開発した。 |     |            |

(12) 都市エリア産学官連携促進事業（一般型）（内訳表②）

テーマ名「持続可能な“えひめ発”日本型養殖モデルの創出」

愛媛県南予エリアは、日本でトップレベルの海面養殖業の一大集積地である。本事業では、大学、研究機関の有する海況観測技術、トレーサビリティシステム技術、機能性成分の生理機能評価技術、種苗生産技術等の優れたシーズを、地域養殖業関係者の保有する技術等へ融合させることにより、高収益でかつ安全・安心を保障できる、持続可能な“えひめ発”日本型養殖モデルの創出を目指す。

|        |                                                                           |
|--------|---------------------------------------------------------------------------|
| 中核機関   | (財) えひめ産業振興財団                                                             |
| 再委託先   | (学) 愛媛大学、香川大学、高知大学、徳島文理大学、三重大学、<br>はこだて未来大学、北海道大学、水産大学校<br>(官) 愛媛県農林水産研究所 |
| 研究開発事業 | 1 高度管理型魚類養殖技術の研究開発<br>2 未利用バイオマス飼料化技術の研究開発<br>3 温暖化対応型真珠養殖技術の研究開発         |
| 研究交流事業 | セミナー、研究会等の開催<br>シーズ・ニーズマッチング、パイロットモデル調査<br>可能性試験の実施                       |
| 事業期間   | H21～23年度（3か年）                                                             |



### 3 中小企業振興部関係

#### (1) 下請企業振興事業（内訳表③）

県内下請中小企業の受注の安定確保を図るため、広域取引情報の提供、商談会の開催など、取引あっせんを推進するとともに、取引の適正化のための各種事業を実施した。

##### ① 取引情報提供事業

発注情報等を下請中小企業に提供するほか、県内下請中小企業が保有する設備内容を掲載した受注登録企業名簿を紹介し、広く県外の有力発注企業を訪問し県内下請中小企業の受注促進を支援した。

##### 発注開拓調査

| 調査企業数  | 調査対象    | 内 容                |
|--------|---------|--------------------|
| 1,050社 | 鉄工・電気関連 | 今後の生産計画や新規発注計画について |
| 97社    | 縫 製 関 連 | 今後の生産計画や新規発注計画について |

##### 発注開拓訪問企業

| 実施年月日         | 訪 問 企 業                          |
|---------------|----------------------------------|
| 21. 10. 28～29 | J F Eメカニカル（株）千葉事業所、（株）I H I造船化工機 |
| 22. 3. 17     | （株）島津製作所、（株）鶴見製作所                |

##### ② 商談会等開催事業

県内外発注企業の具体的な発注ニーズを把握し、発注企業と県内下請中小企業との間で、個別の面談を行う広域商談会等を開催し、県内下請中小企業の新規取引先の開拓を支援した。

##### 広域商談会開催事業

##### ニーズ調査

| 調査企業数  | 調査対象    | 内 容                    |
|--------|---------|------------------------|
| 1,064社 | 鉄工・電気関連 | 新規の外注計画や商談会への参加の有無について |

##### 商談会

| 開催年月日    | 開催場所 | 発注企業数 | 受注企業数 | 商談件数 |
|----------|------|-------|-------|------|
| 22. 3. 3 | 松山市  | 18社   | 58社   | 185件 |

##### ③ 取引条件改善講習会等開催事業

下請取引の適正化を推進するため、取引に係る法令を中心とした取引条件改善講習会を全国中小企業取引振興協会と連携して開催した。

##### 中小企業取引条件改善講習会

| 開催年月日     | 開催場所 | 参加者数 | 内 容                                                                                                           |
|-----------|------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 21. 9. 11 | 松山市  | 39名  | <ul style="list-style-type: none"> <li>下請代金支払遅延等防止法及び下請中小企業振興法の概要について</li> <li>下請適正取引ガイドラインの解説について</li> </ul> |

④ 支援体制円滑化事業

全国中小企業取引振興協会との連携のもと、広域的な発注案件情報の収集に努め、県内下請中小企業への情報提供を行うとともに新規発注先の開拓を図った。

業種別登録企業数

| 受発注別<br>業種 | 発注  | 受注  | 計     |
|------------|-----|-----|-------|
| 鉄工・電気      | 128 | 413 | 541   |
| 縫製         | 145 | 270 | 415   |
| その他        | 27  | 37  | 64    |
| 計          | 300 | 720 | 1,020 |

業種別あっせん成立件数及び契約当初受注金額

(単位：千円)

| 業種    | 成立件数 | 契約当初受注金額 |
|-------|------|----------|
| 鉄工・電気 | 12件  | 120,970  |
| 縫製    | 0件   | 0        |
| 計     | 12件  | 120,970  |

(2) 設備資金貸付事業 (内訳表⑨)

償還業務及び事後指導業務を実施した。

(3) 設備貸与事業 (内訳表⑩)

小規模企業者等(原則従業員20人以下)が創業や経営基盤の強化のために必要とする制度のPRを行い相談も受付たが、貸付には至らなかった。

(4) 機械類貸与事業 (内訳表⑪)

中小企業者(原則従業員80人以下で設備貸与事業の対象とならない者)が創業や経営基盤の強化のために必要とする制度のPRを行い相談も受付たが、貸付には至らなかった。